

目次

1面

決定的なものは大衆である

2～3面

HOWS校務員会でのカリキュラム討議から

闘いの起点をどこにみるか

問われつつけている労働者階級人民の闘争主体

鎌倉孝夫（埼玉大学名誉教授）、富山栄子（国際平和交流フォーラム代表）、山口正紀（ジャーナリスト）、山下勇男（社会主義理論研究）、広野省三（HOWS事務局責任者）、土松克典（韓国労働運動研究）

4～5面

エッセイ あなたはどうするのか？

目取真俊(作家)

エッセイ 日本「国民」にこそ求められている「積弊清算」

康成銀（朝鮮大学校朝鮮問題研究センター長）

連載 象徴天皇制を撃つ | | 天皇制翼賛体制との対決 (1)

明仁を駆り立てた「皇室存立の危機」

山下勇男

明仁を美化する思想状況を批判する

清水雅彦（日本体育大学教授・憲法学）

6面

HOWSの講座案内 1月～2月

労働者通信 地区労の事務所で「低額学習塾」

地域の中、市民の中に打って出る地区労運動

中村美彦（千葉県市原市）

JAL闘争に連帯するタベ開く

争議団とともに闘いの決意を固める

編集部

関西生コン支部への大弾圧を許すな！

東京でも連日闘争支援の集会開催

編集部

全日建関西生コン支部に対する度重なる弾圧に強く抗議する声明（抄）

秘密保護法対策弁護団（共同代表）海渡雄一、（同）中谷雄二、（同）南典男

7面

資本擁護を貫くマクロン政権と対決

仏「黄色いベスト」運動、政府に譲歩を強いる

三田 博

『社会評論』194号（2019冬）目次

8～9 面

キューバ革命 60 年キューバの女性政策に貫かれる社会主義革命の精神

「キューバ女性同盟」の活動は「革命のなかの革命」である

パトリシア・フレチージャ（駐日キューバ共和国大使館書記官）

前照灯 二〇一九年、女性の地位

最高裁勝利をめざして！朝鮮学校の子どもたちに笑顔を！

「子どもの声にどう応えるか」東京集会に結集を！

「アイたちの学校」上映会（東京）

10～11 面

〈展評〉『闇に刻む光 アジアの木版画運動 1930s - 2010s』（福岡アジア美術館企画展）

芸術はわれらのものである

田代ゆき（文学館嘱託員）

小説 フィウォナ——希願よ！

黄英治

催物案内

12 面

紙つぶて

沖縄と周辺の島嶼でいま何が？

阪上みつ子（千葉県在住）

戦前の母の体験と戦争責任問題

宮坂静生（東京都在住）

頂門一針 旗幟

「レイバーフェスタ 2018」に参加して

声はひとつの塊になり

岡野奈保美

『反戦川柳句集 「戦争をしたくない」を贈ります。』の購読を

編集部発

付録 1～4 面

現代の労働者階級とその同盟。搾取と帝国主義戦争に反対し、労働者と人民の権利を求め、平和を求め、社会主義をめざす闘いにおける政治的前衛——共産党・労働者党——の任務

第二〇回共産党労働者党国際会議、ギリシャ共産党の文書による報告